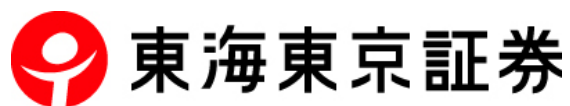


<愛称>
*Better
World*
世界インパクト投資ファンド

追加型投信／内外／株式 ※課税上は株式投資信託として取扱われます。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込み



東海東京証券株式会社
金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

お申込みの際は最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずご覧ください。

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は、大和住銀投信投資顧問が作成した販売用資料です。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

大和住銀投信投資顧問では、ファンドのご案内等の情報提供を行っております。



社会的課題の解決と株式投資収益の獲得を目指す 「世界インパクト投資ファンド」

いま世界は政府や慈善団体が独力で解決できない、さまざまな社会的課題に直面しています。



食糧問題など



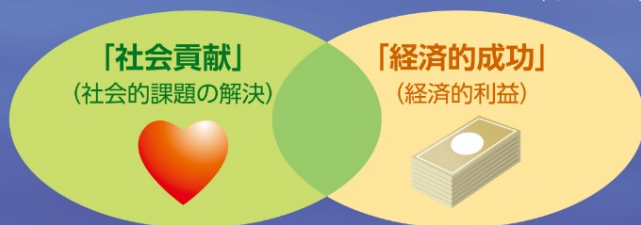
教育と職業訓練など



代替エネルギーなど

「世界インパクト投資ファンド」は、こうした社会的課題に取り組む企業に投資します。
当ファンドは、より良き社会の構築と経済成長の実現を通して株式投資収益の獲得を目指すファンドです。

「インパクト投資」について (イメージ図)



- ➡ インパクト投資は、**社会的課題の解決と経済的利益との両立**を目指します。
- ➡ インパクト投資と従来のSRI投資(社会的責任投資)との違いは直接的に『**社会にインパクトを与える**』事業活動を行っていることに主眼を置いていることにあります。

インパクト投資は2013年にG8サミットで議題に取り上げられ、世界的に注目されつつあります。
当ファンドは、インパクト投資を行う企業を応援します。

ファンドの魅力

魅力1

世界各地の社会的課題の解決を行う企業に着目します。

- 主に世界の株式の中から、社会的課題の解決にあたる革新的な技術や新しいビジネスモデルを有する企業に実質的に投資します。

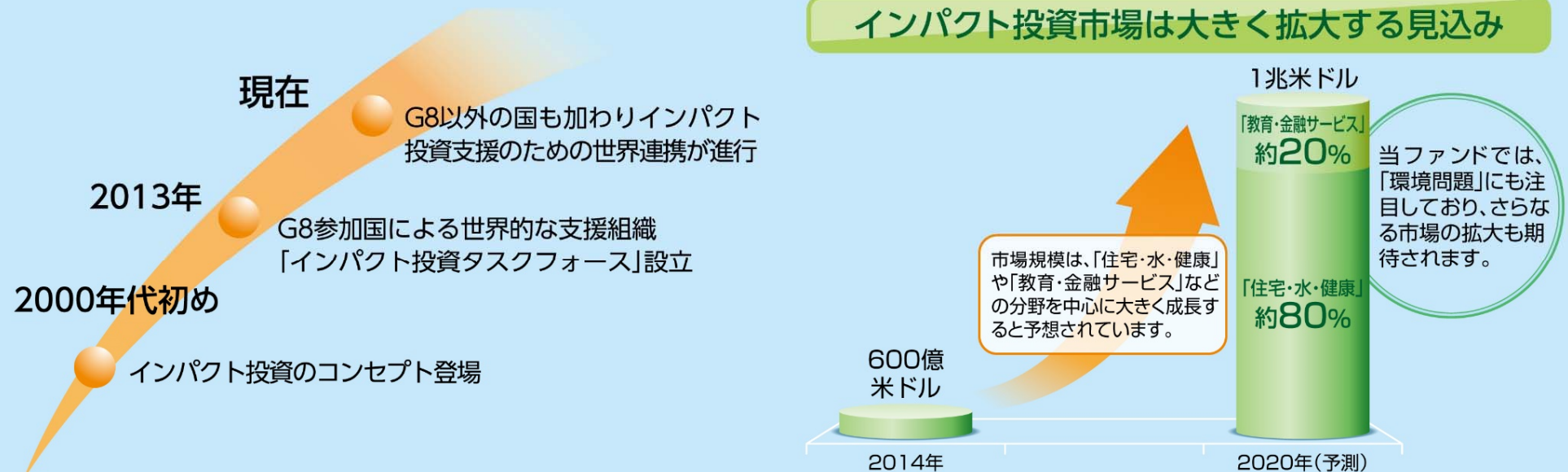
魅力2

社会的課題の解決に加え、経済的利益の獲得を目指す企業に投資を行うことで、株式投資収益の享受を目指します。

- 銘柄選定にあたっては、個々の企業のファンダメンタル分析等を行い、投資魅力の高い銘柄に投資を行います。

インパクト投資の市場規模予測

インパクト投資市場は大きく拡大する見込み

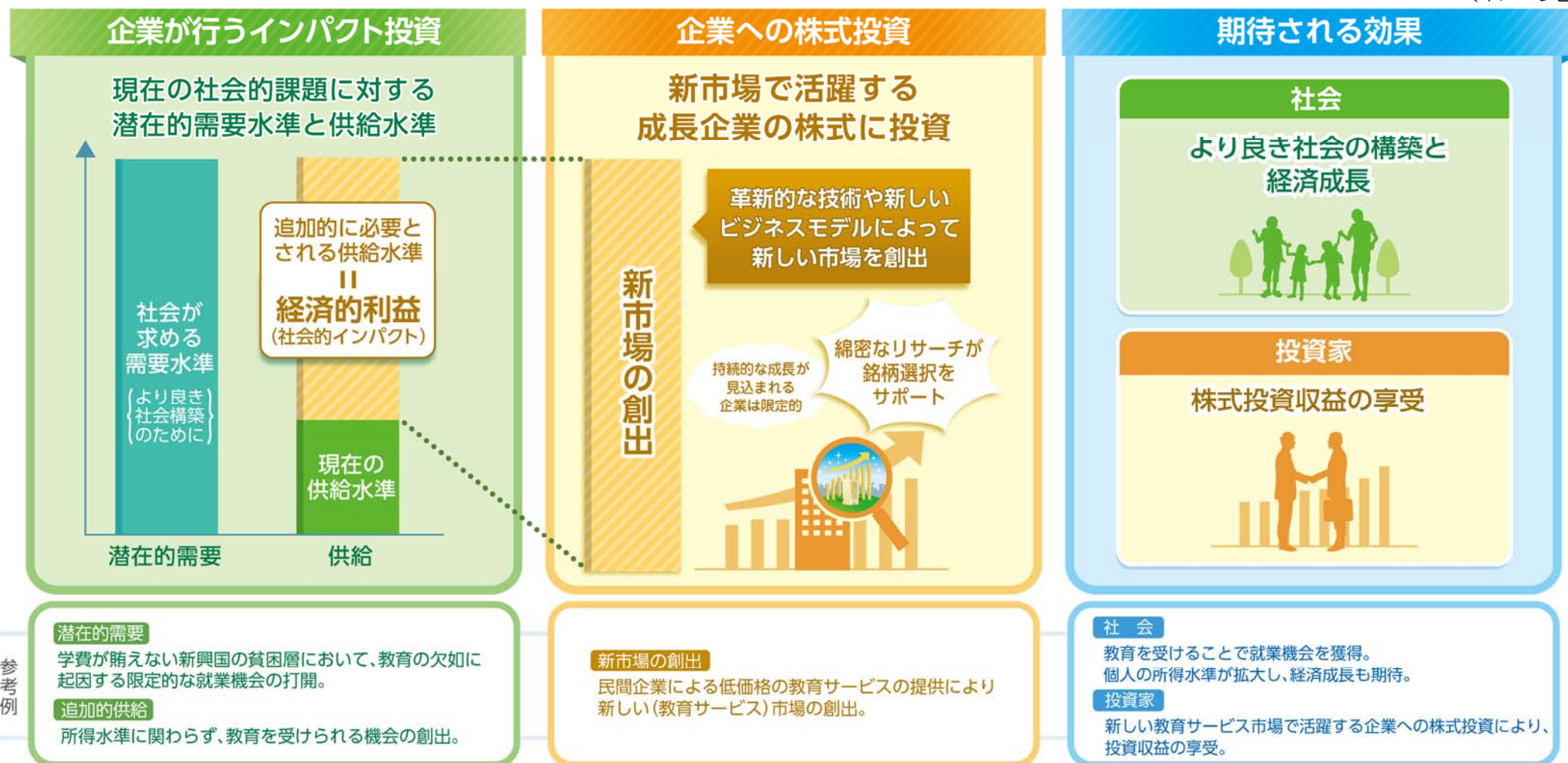


（出所）各種データより大和住銀投信投資顧問作成

創出される新市場で活躍する成長企業への株式投資

- 革新的な技術や新しいビジネスモデルを用いて企業が行うインパクト投資により、社会的課題を解決に導くとともに、新市場の創出が期待されます。
- 当ファンドは、そうした企業の中で、高い成長力を秘めた企業に投資することで、株式投資収益の獲得を目指します。

(イメージ図)



※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

当ファンドで注目するテーマ

- 当ファンドでは、独自リサーチや、社会的課題の解決を目指す様々な会議や検討会への参加を通して、投資テーマを設定します。
- 投資テーマは、「衣食住の確保」「生活の質向上」「環境問題」の3つのカテゴリーの中で、それぞれ3~4種類のテーマを設定し、銘柄選定の際の基本的な枠組みとします。

社会的課題に関連する10の投資テーマ

衣食住の確保

食糧問題



世界の人口増加により2050年には食糧生産の6割増が必要

健康促進



決定的な治療薬が開発されていない難病の存在

住居の確保



多くの新興国で、ホームレス生活を強いられている現実

水問題と公衆衛生



6億人以上が綺麗な飲料水が手に入らない環境に直面

生活の質向上

教育と職業訓練



世界の非識字人口は7.8億人。うち全体の2/3が女性の現実

金融サービス



世界の成人の約40%が金融サービスを利用できない状況

デジタルツールとサイバーセキュリティ



世界の人口の約60%がインターネットを利用できない環境

環境問題

代替エネルギー



地球温暖化による異常気象や生態系への影響が問題化

環境保全



年間700万人が大気汚染により死亡している現実

資源の効率化



低品質の送電設備により送電中に多くのエネルギーが消失

※投資テーマは、ウエリントン・マネージメント社が独自に設定したものであり、適宜または将来において変更されることがあります。
※投資テーマの解説は、各種資料をもとに社会的課題の例を示したものです。※投資テーマは2016年6月現在のものであり、今後変更される場合があります。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

新市場で活躍する成長銘柄の選定（運用プロセスについて）

投資アイデアの創出と テーマの絞り込み



ウエルントン独自のリサーチに加え、複数の情報ソースから10の投資テーマを絞り込み

独自リサーチ



複数の情報ソース

国際会議、検討会、フォーラムへの参加、インパクト投資家や活動家との情報共有、ネットワークや外部諮問会議などの複数の情報ソースへアクセス

投資テーマの特定

投資対象ユニバース
(世界の上市株式)

10の投資テーマに沿って、
各銘柄を3つの基準でスクリーニング

投資候補銘柄
(450銘柄程度)

ファンダメンタル分析等を行い、
株価上昇ポテンシャルを見極め

ポートフォリオ
(40～60銘柄程度)

投資候補銘柄の スクリーニング



食糧問題
など

教育と職業訓練
など

代替エネルギー
など

投資候補銘柄を
以下の3つの基準で絞り込み

- ①インパクト事業への集中度、事業比率
- ②課題解決法の独自性、アプローチの独自性、企業がもたらす追加的効果
- ③インパクトの定量評価、明確な評価基準

※投資テーマは、ウエルントン・マネージメント社が独自に設定し、2016年6月現在において10のテーマが設定されています。

※これらのテーマは、適宜または将来において変更されることがあります。

※運用プロセスは将来見直される場合があります。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資候補銘柄の紹介①

ジーナス（英国）

食糧問題



社会的課題

世界的な食肉需要の増加により、畜産物の品質向上と生産の効率化が求められる現状。

社会的課題への取り組み

効率的な食糧生産を行うとともに、DNA解析や遺伝性疾患の検査による先進的な生育技術の開発。

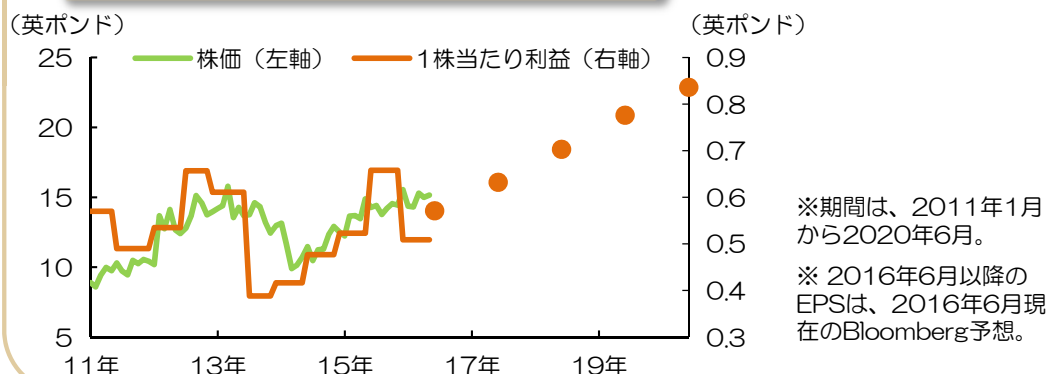
会社概要

- 英国に拠点を置き、動物の遺伝子検査市場で世界をリードする。この他にも農業・農場関連コンサルティングも行う。

同社の強み・インパクト

- 技術・運営ノウハウで競合他社に先行。
- R&D（研究開発）チームを保有し自社研究が可能。

株価と1株当たり利益（EPS）の推移



エーザイ（日本）

健康促進



社会的課題

製薬の研究開発がすすむも、いまだ決定的な治療薬が開発されていない難病の存在。

社会的課題への取り組み

多額の研究コストのために、開発が遅れていたものの、難病のための治療薬の開発が一部の製薬会社で伸展。

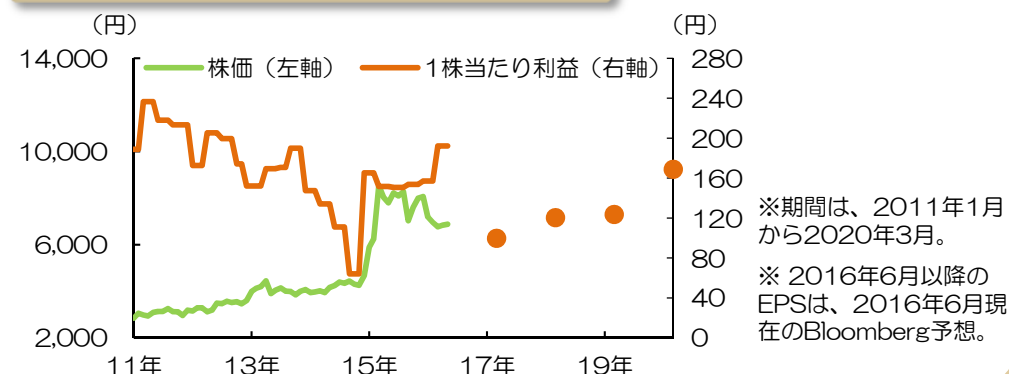
会社概要

- 医薬品や医療器具などの製造・販売を行う。米国や欧州、アジアで研究開発を展開する、日本の製薬会社。

同社の強み・インパクト

- 医薬品業界ではじめて、認知症薬を発売。
- 認知症を根本から治療する次世代薬を新たに開発中。

株価と1株当たり利益（EPS）の推移



（出所）ウエリントン・マネージメント社、Bloomberg等より大和住銀投信投資顧問作成

上記の企業は参考のために掲載したものであり、個別企業の推奨を目的とするものではありません。

上記の企業は当ファンドへの組入れを保証するものではなく、また、組入れ対象となった場合でも、規制・手続き等により設定後すぐに組入れを行えない場合があります。

投資候補銘柄の紹介②

クロトン・エデュカシオナル（ブラジル）

教育と職業訓練



社会的課題

新興国の多くの貧困層の家庭では、学費が負担となり通学が困難。教育の欠如に起因する、限定された就職機会および低い所得水準の現状。

社会的課題への取組み

企業による効率的な学校運営により、低価格で教育サービスの提供を行う。教育により、貧困の連鎖を断ち切ることを期待。

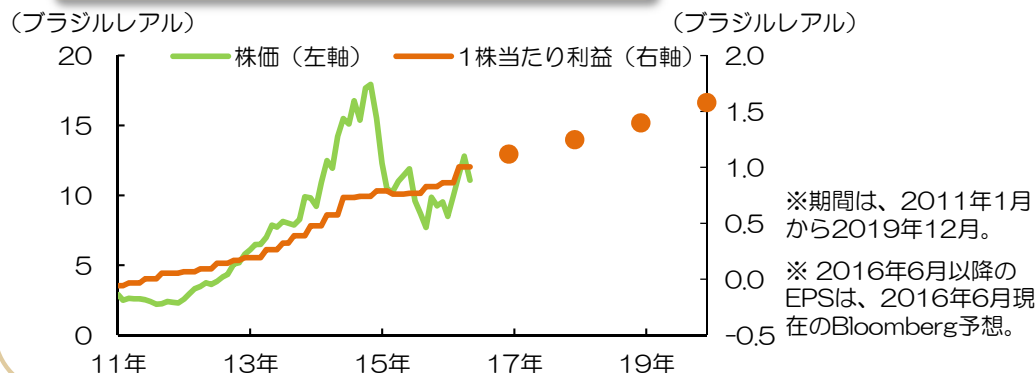
会社概要

- ブラジル全土で、幼児教育から高等教育・職業訓練の教育機関を運用。800校以上の学校で、130万人の学生に低価格で教育の機会を提供。

同社の強み・インパクト

- ブラジル最大の教育サービス会社。
- ブラジルの教育庁との連携のもと、遠隔地での教育サービスにも従事。

株価と1株当たり利益（EPS）の推移



サファリコム（ケニア）

金融サービス



社会的課題

新興国では、人口の多くが銀行口座を未保有の為、送金や融資など、経済成長の土台となる金融サービスが発展しない状況。

社会的課題への取組み

携帯を通じたモバイルバンキングを展開することで、銀行がない地域でも、金融サービスが手軽に利用可能に。

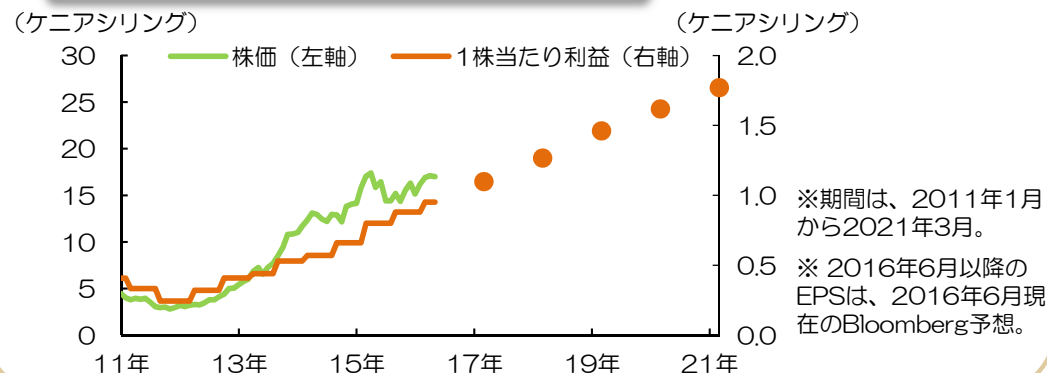
会社概要

- ケニアを中心に、東部・中央アフリカ各国で携帯電話サービスを展開。モバイル・バンキングサービス“M-PESA”を展開。

同社の強み・インパクト

- アフリカ地域で最大のモバイルバンキング・ネットワークを構築。
- ケニア国内の決済額では、クレジットカードやデビットカードを上回る普及率を実現。

株価と1株当たり利益（EPS）の推移



（出所）ウエリントン・マネージメント社、Bloomberg等より大和住銀投信投資顧問作成

上記の企業は参考のために掲載したものであり、個別企業の推奨を目的とするものではありません。

上記の企業は当ファンドへの組入れを保証するものではなく、また、組入れ対象となった場合でも、規制・手続き等により設定後すぐに組入れを行えない場合があります。

投資候補銘柄の紹介③

テスラ・モーターズ（米国）

代替エネルギー



社会的課題

化石燃料の使用による環境への影響が懸念され、従来のガソリン車に代わる、実用的な代替手段が求められている現状。

社会的課題への取組み

ガソリン車に代わる、実用的な電気自動車の開発を行う。CO₂を排出しないことから、環境保全に貢献。

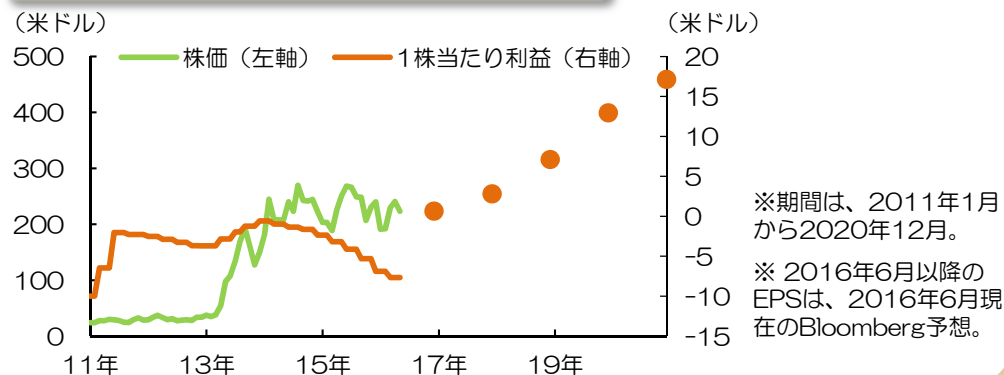
会社概要

- シリコンバレーを拠点に、バッテリー式電気自動車と電気自動車関連商品を開発・製造・販売している自動車会社。

同社の強み・インパクト

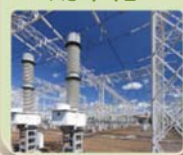
- 従来のガソリン車を上回る性能を実現。
- 充電時間を1時間未満まで短縮。
- 廉価版の市場投入により電気自動車の普及促進を期待。

株価と1株当たり利益（EPS）の推移



モービルアイ（イスラエル）

資源の効率化



社会的課題

従来のエネルギー資源の枯渇懸念やモータリゼーションの発展により自動車事故が増加している現状。

社会的課題への取組み

運転技術の改善による燃費向上や衝突防止補助システムによる衝突事故の低減。

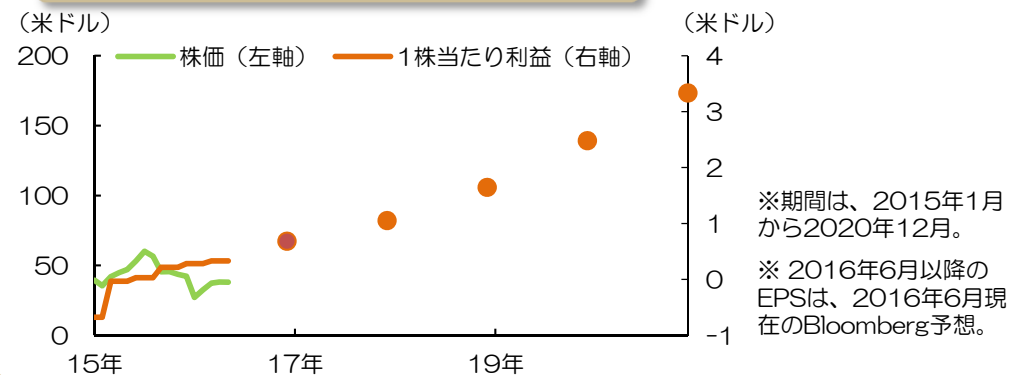
会社概要

- 高度運転支援システム（ADAS）および自動運転に向けたデータ分析や画像検知・処理の技術開発を行う。

同社の強み・インパクト

- 世界シェアの約7-8割、日本国内シェアの約5割を占める。
- 最大で90%の衝突事故の削減と1,900億ドルの事故コストの削減を期待。

株価と1株当たり利益（EPS）の推移



（出所）ウエリントン・マネージメント社、Bloomberg等より大和住銀投信投資顧問作成

上記の企業は参考のために掲載したものであり、個別企業の推奨を目的とするものではありません。

上記の企業は当ファンドへの組入れを保証するものではなく、また、組入れ対象となった場合でも、規制・手続き等により設定後すぐに組入れを行えない場合があります。

モデルポートフォリオについて（2016年5月末）

ポートフォリオの特性

	ポートフォリオ	（ご参考） 世界株式
予想EPS（3-5年）成長率	19.4%	10.7%
予想株価収益率（PER）	19.1倍	14.0倍
PBR	2.7倍	2.1倍

※モデルポートフォリオは、当ファンドの運用手法等に関する一般的なご説明をするために、ウエルントン・マネージメント社が当ファンドと同じ運用戦略で運用する代表口座の過去の運用実績を示したものであり、実際に運用開始する時点でのポートフォリオとは異なる場合があります。

※予想は、2016年5月末時点のウエルントン・マネージメント社予想。

※世界株式：MSCI AC World Index、当指数は当ファンドのベンチマークではありません。

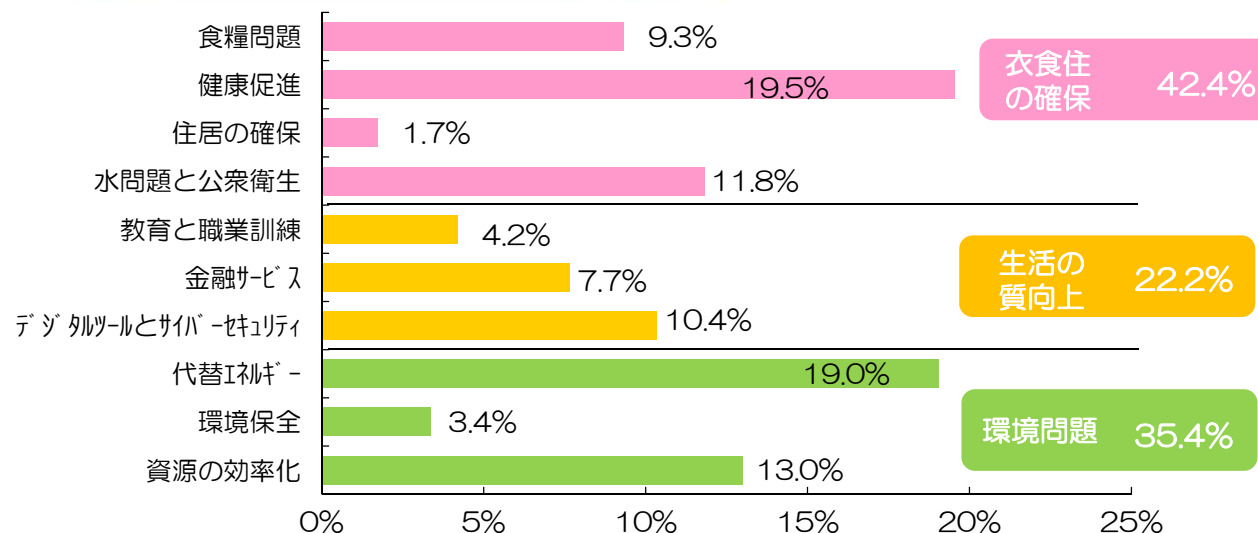
※投資テーマは、ウエルントン・マネージメント社が独自に設定したものであり、適宜または将来において変更されることがあります。

※比率は、保有現物株の時価総額対比。

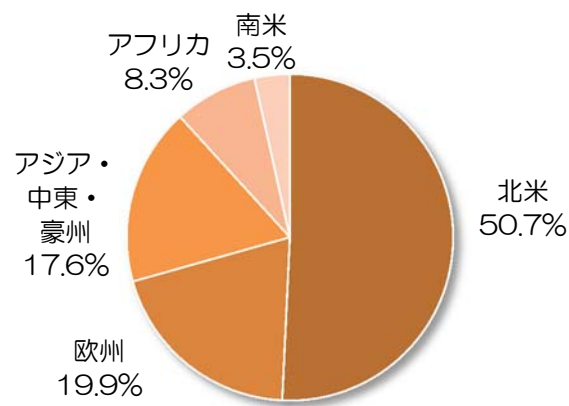
※四捨五入の関係上、合計が100%にならない場合があります。

※ファンドの運用成果、分配金水準等を示唆、保証するものではありません。

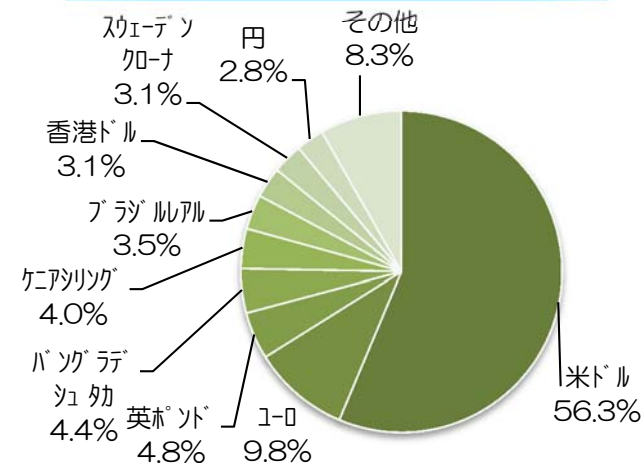
投資カテゴリー・テーマ別構成比



地域別構成比



通貨別構成比



（出所）ウエルントン・マネージメント社、Bloombergのデータより大和住銀投信投資顧問作成

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ウエリントン・マネージメント社による運用

ウエリントン・マネージメント社の紹介



米国
マサチューセッツ州
ボストン本社

- ウエリントン・マネージメント社は1928年創業の世界で最も長い歴史を誇る運用会社の一つです。米国ボストンを本拠に、グローバルに事業を展開しています。
- 株式、債券をはじめ様々な分野の運用専門家を600名以上擁し、資産クラス、運用アプローチ、地域の垣根を越えたグローバルな投資アイデアの議論・共有による高度な運用分析を行っています。
- 50年以上に亘り、議論の場として毎朝モーニング・ミーティングを続けるなど、コミュニケーションを重視した運用体制に特徴があります。

9,429億米ドル
の運用資産額

世界50カ国以上
で資産運用サービスの提供

2,300人
を超えるグループ従業員数

世界12カ所
にオフィスを展開

※2016年3月現在

インパクト投資の運用体制

- インパクト投資のテーマ分析、ファンド組成、評価など投資プロセスのあらゆる工程に、ウエリントン・マネージメント社の高度な調査・運用力を生かします。
- 当ファンドは、経験豊富な5名の専任運用チームにて運用を行います。

インパクト投資運用チーム

インパクト投資チームによるリサーチ

テーマ分析

アセット・アロケーション
マクロ・リサーチ
産業見通し、未来テーマ
社内アドバイザー・
カウンセラー

グローバル
インパクト投資

個別企業リサーチ

グローバル産業アナリスト
株式、債券運用チーム
ESGチーム
社内のその他リソース
外部カウンセラー

トレーディング、ポートフォリオ構築、リスク管理

ポートフォリオ・アナリスト、リスク管理、プロダクト・マネジメント

(出所) ウエリントン・マネージメント社の資料より大和住銀投信投資顧問作成

ファンドの特色

特色1 マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式の中から社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指します。

- 当ファンドは、「世界インパクト投資マザーファンド」を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
- 銘柄選定にあたっては、社会的課題の解決（社会的インパクト）に取り組む企業に着目し、個々の企業のファンダメンタル分析等を行い、投資魅力のある銘柄に投資します。
- 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

特色2 実質的な運用は、ウエリントン・マネージメント社が行います。

- マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーへ委託します。

特色3 毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として収益の分配を目指します。

- 第1回決算日は平成29年2月10日とします。
- 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。
- 収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。
- 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

ファンドの仕組み（ファミリーファンド方式）

ファミリーファンド方式とは、投資家の皆様からご投資いただいた資金をまとめてベビーファンドとし、その資金をマザーファンドに投資して、その実質的な運用を行う仕組みです。



投資リスクについて

- 当ファンドは、マザーファンドを通じて、実質的に株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産は、為替の変動による影響も受けます。したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。
- お申込みの際には、販売会社からお渡しします『投資信託説明書（交付目論見書）』の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

《基準価額の変動要因》

基準価額を変動させる要因として主に以下のリスクがあります。ただし、以下の説明はすべてのリスクを表したものではありません。

株価変動に伴うリスク	株価は、発行企業の業績や市場での需給等の影響を受け変動します。また、発行企業の信用状況にも影響されます。これらの要因により、株価が下落した場合、ファンドの基準価額も下落するおそれがあります。
為替リスク	当ファンドは、マザーファンドを通じて外貨建資産に投資するため、為替変動のリスクが生じます。また、当ファンドは原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を直接受けます。したがって、円高局面では、その資産価値が大きく減少する可能性があり、この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
カントリーリスク	投資対象となる国と地域によっては、政治・経済情勢が不安定になったり、証券取引・外国為替取引等に関する規制が変更されたりする場合があります。さらに、外国政府が資産の没収、国有化、差押えなどを行う可能性もあります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
新興国への投資のリスク	新興国は、先進国と比べて経済状況が脆弱であるとされ、政治・経済および社会情勢が著しく変化する可能性があります。想定される変化としては、次のようなものがあります。 ・政治体制の変化 ・社会不安の高まり ・他国との外交関係の悪化 ・海外からの投資に対する規制 ・海外との資金移動の規制 さらに、新興国は、先進国と比べて法制度やインフラが未発達で、情報開示の制度や習慣等が異なる場合があります。この結果、投資家の権利が迅速かつ公正に実現されず、投資資金の回収が困難になる場合や投資判断に際して正確な情報を十分に確保できない可能性があります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
信用リスク	株式の発行企業の財務状況等が悪化し、当該企業が経営不安や倒産等に陥ったときには、当該企業の株価は大きく下落し、投資資金が回収できなくなることもあります。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
流動性リスク	実質的な投資対象となる有価証券等の需給、市場に対する相場見通し、経済・金融情勢等の変化や、当該有価証券等が売買される市場の規模や厚み、市場参加者の差異等は、当該有価証券等の流動性に大きく影響します。当該有価証券等の流動性が低下した場合、売買が実行できなくなったり、不利な条件での売買を強いられることとなったり、デリバティブ等の決済の場合に反対売買が困難になったりする可能性があります。その結果、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

■ 収益分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

詳しくは最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」等を必ずご覧ください。

ファンドの費用

当ファンドのご購入や運用期間中には以下の費用がかかります。

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に <u>3.24%(税抜3.0%)を上限</u> として販売会社毎に定めた率を乗じて得た額とします。 ※詳細については、販売会社にお問い合わせください。 購入時手数料は、販売会社による商品・投資環境の説明および情報提供、ならびに販売の事務等の対価です。
信託財産留保額	ありません。

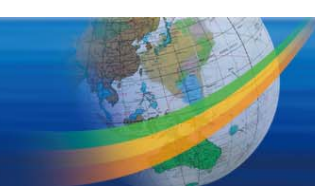
投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	毎日、信託財産の純資産総額に <u>年率1.944%（税抜1.80%）</u> を乗じて得た額とします。		
	運用管理費用（信託報酬）は、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。		
	＜運用管理費用（信託報酬）の配分＞		
	委託会社	年率1.05%（税抜）	ファンドの運用等の対価
	販売会社	年率0.70%（税抜）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
	受託会社	年率0.05%（税抜）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
	※委託会社の報酬には、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーへの投資顧問報酬が含まれます。 投資顧問報酬の額は、信託財産に属するマザーファンドの時価総額に対して年0.65%以内の率を乗じて得た金額とし、委託会社が報酬を受け取った後、当該報酬から支払います。		
その他の費用・ 手数料	財務諸表の監査に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用等は信託財産から支払われます。 ※監査報酬の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。監査報酬以外の費用等につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。		

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳しくは最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずご覧ください。

お申込みメモ



購入単位	お申込みの販売会社までお問合せください。
購入価額	当初申込期間　：　1口当たり1円 継続申込期間　：　購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額。 換金代金は、原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
購入・換金申込 受付不可日	ニューヨーク証券取引所、英国証券取引所、ニューヨークの銀行またはロンドンの銀行の休業日と同日の場合はお申込みできません。
購入の申込期間	当初申込期間　：　平成28年8月1日～平成28年8月25日 継続申込期間　：　平成28年8月26日以降
信託期間	平成28年8月26日～平成38年8月10日（約10年）
決算日	毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日、第1回決算日は平成29年2月10日）
収益分配	年2回の決算時に分配を行います。 ＊分配金自動再投資型を選択された場合は、税金を差引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

詳しくは最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずご覧ください。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問では、インターネットによりファンドのご案内、運用実績等の情報提供を行っております。

<http://www.daiwasbi.co.jp>